

(4) 地域循環共生圏の推進

市民意見交換会 配布資料

環境負荷の少ない循環型社会の構築に向け、地域の特色を活かした再生可能エネルギーの導入拡大や3R（リデュース・リユース・リサイクル）などの脱炭素に取り組みます。

生物多様性の保全・再生に向け、島全体を環境再生フィールドと捉え、一人ひとりが豊かな自然や貴重な生態系を学べる取組を進めます。

(主な施策)

脱炭素・持続可能社会の推進、生活環境の整備、雇用機会・就労環境の充実 など
自然環境の保全、生涯学習の推進、農業の振興、林業の振興、水産業の振興 など



グリーンスローモビリティ



岩首棚田ソーラーパネル

(5) 共生社会の実現

市民や地域の多様なニーズに応じられるよう、ICTの活用も含めた公的サービスを可能な限り充実させるとともに、誰もが地域で自分らしく豊かに生活できる共生社会の実現に向けた取組を進めます。

(主な施策)

高齢者福祉・介護の充実、障がい者福祉の充実、人権の尊重、男女共同参画の推進 など



男女共同参画セミナー

(問い合わせ)

〒952-1292 佐渡市千種 232

佐渡市企画課政策推進係

TEL : 0259-63-3802

佐渡市総合計画 [概要版]

令和4年1月
佐渡市

(目次)

1.総合計画について	2
2.基本理念と将来像	3
3. 総合計画の全体像	4
4. 5つの重点的・横断的な取組	6

1. 総合計画について

本市では、令和4年度からスタートする新たな「佐渡市総合計画」の策定に取り組んでいます。

総合計画では、市民や事業所へのアンケート、子育て世代や高校生へのアンケート・ワークショップのほか、市民意見交換会などによる多くのご意見・ご提案を踏まえるとともに、将来あるべき佐渡の姿と長期的な展望を市民と共有し、総合的かつ計画的な市政運営を図るための市の最上位計画です。

総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成します。

①基本構想

本市が目指すまちづくりの基本理念と将来像、基本目標を定めるとともに、その実現に向けた基本的な考え方（施策の大綱）を明らかにし、総合的かつ計画的な市政運営を図るための指針とします。

②基本計画

基本構想で定めた将来像と施策の大綱を受けて、各施策を体系的に示すとともに、施策別の現状や課題、基本方針等を示します。

③実施計画

基本計画に掲げた施策を効果的に実施するための具体的な事業内容を示します。



(2) 産業振興・移住定住の推進

担い手不足を解消し、持続可能な産業を構築できるよう、佐渡産ブランドの高付加価値化やインバウンドを含めた観光振興など、外貨獲得による島内循環型の経済戦略を進めます。

多様な地域資源を活用し関係人口から定住人口に繋がるよう、佐渡の魅力を活かした情報発信や移住希望者へのサポートを強化し、暮らしやすい環境づくりの取組を進めます。

(主な施策)
 農業の振興、林業の振興、水産業の振興、商工業の振興、観光の振興、産業連携・販売戦略の推進 など
 雇用機会・就労環境の充実、移住定住の促進、市民参画と協働による地域づくりの推進 など



世界の持続可能な観光地 100 選ロゴ



加茂湖湖畔に設置した
インキュベーションセンター

(3) 防災・減災の強化

被害を最小限に食い止め、市民の命と暮らしを守れるよう、災害対応体制を整えるとともに、災害時の応急対策活動を円滑に行うための緊急輸送道路や港湾施設などの整備に取り組みます。

減災に対する市民の意識の醸成や自助・共助の体制の強化に向け、地区防災計画の策定を進めるとともに、日頃から要支援者の見守り活動に利用するなど、地域防災力の向上に取り組みます。

(主な施策)
 防災・減災機能の強化、道路施設等の整備、上水道施設の整備、下水道施設の整備 など
 防災・減災機能の強化、消防・救急体制の充実、地域医療の充実、地域福祉の充実 など



耐震管への布設替



防災訓練

4. 5つの重点的・横断的な取組

市のまちづくりの基本理念である「歴史と文化が薫り 人と自然が共生できる持続可能な島 ～子どもからお年寄りまで 誰もがいきいきと輝ける島～」の実現に向け、本市の喫緊の課題である人口減少問題や、離島特有の課題に対し各施策を着実に実行していくために、特に重点的に取り組むべき施策を分野横断的に位置付けた5つの「重点的・横断的な取組」を設定しました。



ローカルSDGsシンポジウム

(1) 子育て支援・健康長寿の推進

持続可能なまちづくりに向けて、誰もが安心して生み育てられるよう、充実した教育環境や子育てと両立できる就業環境の整備を進めます。

幼児期から健康を意識した生活を送り、高齢になっても住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるよう、食やスポーツを通じて、各世代に応じた健康づくりを進め、健康寿命日本一を目指します。

(主な施策)

子ども教育の推進、学校教育環境の整備、子育て支援の充実、雇用機会・就労環境の充実 など
健康づくりの推進、高齢者福祉・介護の充実、地域福祉の充実、スポーツの推進 など

成長祝金の額	
児童1人あたり	
①出生時	20万円
②満6歳時	40万円
③満12歳時	50万円
④満15歳時	80万円
子どもが元気な佐渡が島(たからじま)事業の 出生祝金10万円を加えると 支給総額 200万円	

多子世帯出産成長祝金事業



しまびと元気応援団

2. 基本理念と将来像

(基本理念)

歴史と文化が薫り 人と自然が共生できる持続可能な島
～子どもからお年寄りまで 誰もがいきいきと輝ける島～

本市は、佐渡金銀山の開発のために日本各地から様々な人が訪れたことにより、多様な文化が融合した独特の文化が形成されました。一方で、人口減少による過疎化や地域コミュニティの衰退、経済の低迷などの課題が生じており、佐渡を支える人材・活力の減少が懸念されます。

そのため、「歴史と文化が薫り 人と自然が共生できる持続可能な島」を基本理念として掲げ、子どもからお年寄りまで誰もがいきいきと輝ける島を目指します。

(将来像)

トキの舞う美しい島



笑顔と長寿の明るい島



人情と優しさのあふれる島



文化の薫るおけさの島



働く汗の光る島



3. 総合計画の全体像

(基本理念) 歴史と文化が薫り 人と自然が共生できる持続可能な島 ~子どもからお年寄りまで 誰もがいきいきと輝ける島~

(将来像)

(基本目標)

(施策)

(施策の展開)

